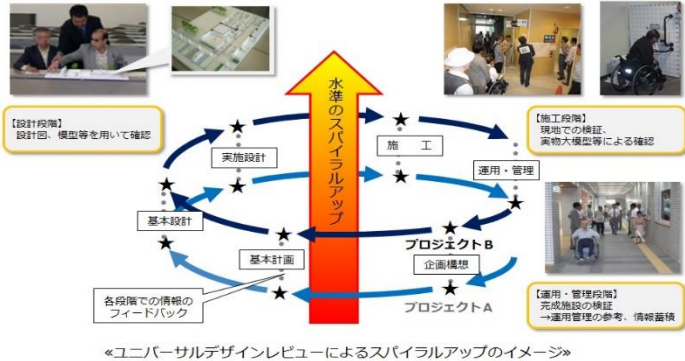


■ユニバーサルデザイン検討会

官庁施設の整備にあたっては、本格的な少子・高齢社会の到来を背景として、ユニバーサルデザインの実現を目指し、高齢者・障害者等を含むすべての人が、安全に、安心して、円滑かつ快適に利用できる官庁施設を目指し、施設整備等を行っています。

鶴岡第2地方合同庁舎は、地域住民を含めた施設利用者等から意見聴取を行うユニバーサルデザイン検討会を設計段階、施工段階の計2回実施し、頂いた意見を施設整備に反映しています。



◆参加団体

- ・山形県内の身体障害者団体等 (計9団体)

◆実施内容

【第1回検討会】

日時：平成31年2月12日 (火) 13:30~16:30
 会場：鶴岡市総合保険福祉センター(にこ・ふる)
 概要：設計段階における、ユニバーサルデザインの基本的な考え方について意見交換

【第2回検討会】

日時：令和4年4月27日 (水) 13:30~16:00
 会場：鶴岡市総合保険福祉センター(にこ・ふる)
 概要：施工段階における、ユニバーサルデザインの実施内容及びサインモックアップ等の確認・意見交換

■開催状況写真



案内サイン見本の説明・意見交換状況



触知サインに関する意見交換状況
 (一部画像を加工しております。)

■施設整備への反映状況

- ・案内サイン等に視認性の高いフォントを採用。あわせて点字(触知サイン)を追加。
- ・庁舎出入口、バリアフリースイレ、EVに音声案内装置を設置。
- ・LED電光掲示板を設置。
- ・障害等をもった方が優先的に駐車可能な「おもいやり駐車スペース」を2台確保。
- ・バリアフリースイレの便座は高座面便器を採用。便座は、ふた無しとし、自動洗浄を採用。



ピクトグラムの一例



案内サイン (点字付き)